

もっとエッチな  
カラニ版 Full color



愛玩は~れむ★

# 妹はアンドロイド!?

The younger sister was an android.

あしもと★よいか

んふ...

ちゅ

んふ

ふ...

ははは  
ちゅ

うめ...  
んふ

えーつと...

んふ...  
ねおにいちちゃん

キモチいい?

ちゅ

んふ

なんでこんなことになっ  
てんだっけ!?

んふ

くッ!?

ちゅ

んふ

しっかり気を持って...

.....アタマ...  
整理しないと...

んふ

—数時間前

な…!!

長女 エリカ

どーいうこと  
だよ親父!?

次女 百里

いきなり出て行く  
なんて言い出して!!

俺たちを  
置いていく気か!?

三女 まゆ

長男 相作 カズヤ

母 まりえ

父 宗一郎

姉貴たちや  
まゆだって納得が—

……ワシとしても  
忍びないのじゃがな

わしが家を出るのは  
……その娘たちの  
ためなのじゃ

!?

……話せばなるまいて  
おまえの姉妹たちの  
秘密を……

……

ふる

……

ふる

知つての通りー

ふんふん

わしは機械工学の専門家

母さんは生物情報学の専門家じゃった

……夫婦生活で  
お前を授かったものの

研究で忙しいわしらは  
おまえを一人ぼっちで  
寂しい思いをさせていた

そこでわしらは科学が  
踏み入れてはいけない  
領域とは知りつつもー

お前のためにと  
二人の力を合わせ  
姉妹となる  
アンドロイドを  
作ることにしたのじゃ

いやあ夜は別な  
モノを合わせて  
頑張ったん  
じゃがの

あらヤダ  
ホホホ

今そんな事  
聞いてねーよ!

そしてとうとうー

身体はワシが。心は母さんが  
それぞれNASAの  
技術を応用しー

世界最高峰の  
アンドロイドが誕生したのじゃ

親父…

……ちよつと待て  
俺んなこと  
全然  
覚えてねーぞ？

ああそれは  
科学の力で  
サククリと♪

それは  
いいのかよ!

……って

ねーねー！  
シヤネー！

じゃあアレか  
百理姉さんがダントツに  
成績がいいのも

エリカ姉がときどき  
目からビームだして  
俺をいたぶるのも

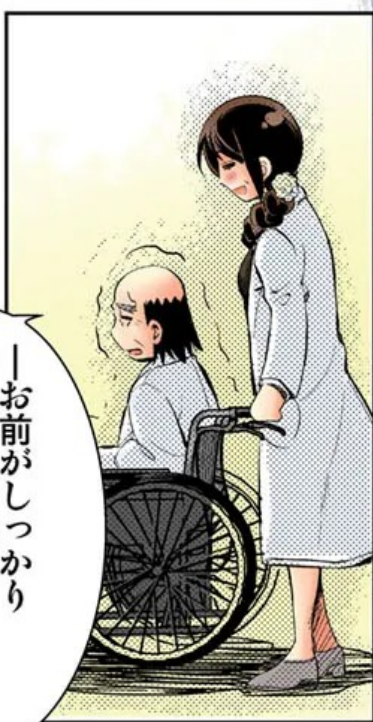
まゆにいろんな  
アタッチメントが  
つくのも

みんなアンドロイド  
だったからって!?

……母さんや わしらの  
息子はひよつとすると  
かなりバカかもしれんぞ

……  
……

……  
……



—お前がしっかり  
やれば 姉妹ともうまく  
やれるだろう

心配するな 今生の  
別れというわけでもない

お前も十分大きくなった  
わしはしばらく  
何処かで静養してくる

おっと……  
そろそろ時間のようじゃ

……なぜならな  
彼女たちの  
エネルギー源は……





ぶおッ!?

しゅッ

べんごんの

精液だったなんてー!

びんごん

ふっ  
いっばいデタ♡

アッ

アッ

やっちゃまった...  
アンドロイド  
とはいえ実の  
妹相手に...

北徳感

親父め 毎日こんなコト  
してたのか...  
だからあんなに衰弱して  
俺にバトンタッチを...  
がる



これはボクたちの  
エネルギーゲージだよ

エネルギー  
...それがなくなると  
どうなるんだ?

そういえばさつきから  
気になってたんだけどー  
ーソレ、なんだ?

あ コレ?

今のでたいぶたまったけど  
...マダマダかな

さあ... 止まっちゃうのかな  
ボクアンドロイドだから  
よくわかんないけど

お兄ちゃんとか  
会えなくなっちゃうのは  
...寂しいな



じゃあさしやあさ!  
これホクの髪留めと  
お兄ちゃんの部屋に  
あったマツサージ器  
なんだけど—  
次はコレ使って  
やってみて  
くれないかな!?





：俺は一体なにや  
つてゐるんだ？

ん…  
ふ…

は…



はう…！

ふ…！  
んツ…！

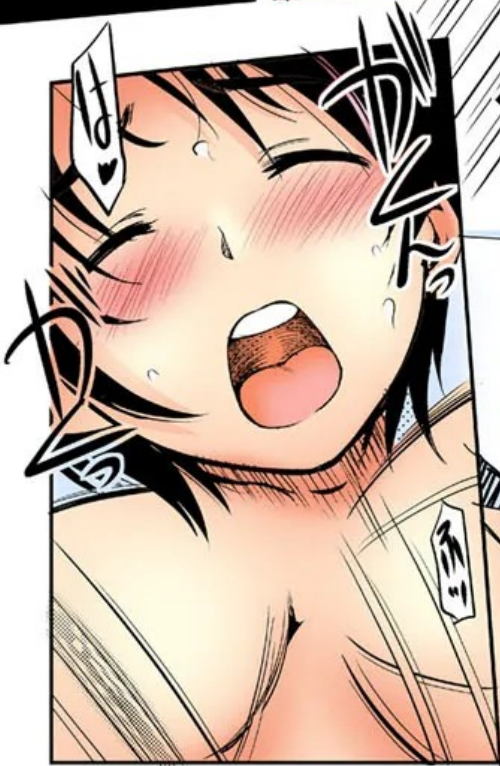


いひやつ！！

：昨日まで一緒に  
暮らしてた妹相手に



ぐんぐん  
ぐんぐん





絡みついておかし...

ぷあっ!!



あ...く

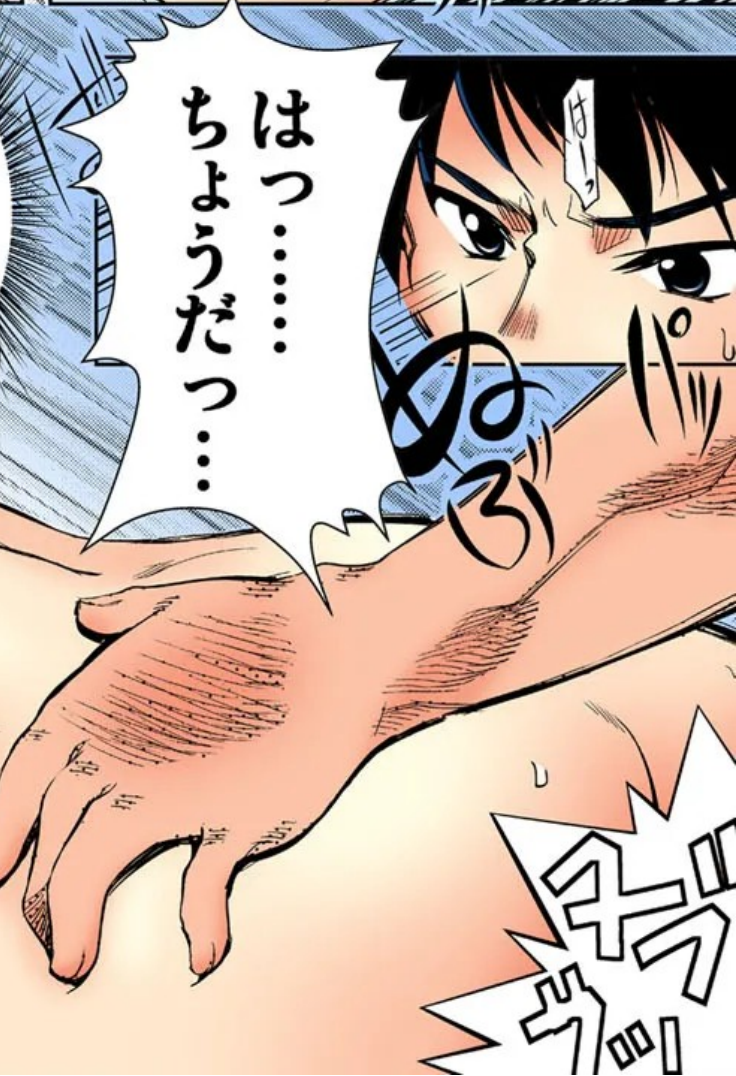
スゲッ...  
まゆのなかが...



スゲッ  
フグッ



やべ  
出るッ...



はっ...  
ちようだっ...

...中に...  
ぜんぶっ...!

アッ

アッ

あぁあ  
んツ…

あ  
ん  
ツ  
…



早くここから  
出ないと…  
早くここから  
出ないと…

ほいーら

は〜々〜  
満タン♡

やせー!!  
やせー!!  
やせー!!

お? ベッド  
の下になんか  
発見!♡

あーツ  
それはーっ!!

休む暇無いわよ  
次あたしだからね!

カズヤさん わたしも  
そろそろエネルギーが…

それがまゆちゃん  
のいいところですから…

なあんた  
まゆ もう  
済ませてたのか  
手が早いね

!?

こうして俺とアンドロイド  
たちとの共同生活が  
はじまったのだった…

普通の家族  
普通の生活

その日常は親父の  
家出で突如打ち切られた

親父の口から  
告げられた事実

次女 百り

長女 エリカ

それは俺の姉妹たちは  
実はアンドロイドで

長男 相作カズヤ

三女 まゆ

俺にあらたな重責を  
のしかけるものだった

ちよつ…重…  
ホントに…

……あ、起きた？

お兄ちゃん  
おはよ♥

俺に課せられた重責――

がキヤ...

あーん

!?

おはよー!!

まあ♪まゆちゃんつたら  
朝から元気ね  
カズヤさんもた断末魔♡  
ハツラツとした断末魔♡



まだ起きて  
きませんわ  
まゆちゃん  
早くしないと学校  
遅れちゃいますよ



エリカ姉は?



―そう彼女たちの  
動力源は精液で

じゃ、おにいちちゃん  
先行って待ってるね♪



※父：宗一郎謹製  
アンドロイドエネルギー  
インジケータ



彼女たちは一人っ子で  
寂しい思いをしていた  
俺のために両親が  
創ってくれたのだが

まったく……  
まゆのヤツ朝から  
見境ないんだから

その破滅的な設計思想の為  
開発者兼エネルギー供給者  
だった親父は長期療養を  
余儀なくされたのだ

そして今その供給者は  
この俺、相作カスヤなのだ



すげツ：百里姉さん  
これ一人で作ったの？

しゃん



カズヤさん  
疲れてるでしょ？

私たちの正体とか  
まゆちゃんの  
こととか！

ですから少しでも  
元気になってくれれば  
いいなと思って……

※ 心象風景



：一度に色々なこと  
起こりすぎましたものね

もし

ああっ 天使は  
ここにいた！





ね 私たちは  
アンドロイドだけとー



まゆちゃんも  
エリカ姉さんも  
あんな風だけど

カズヤさんのことを  
ほんとうに大切に  
思ってるからー

……嫌いに  
なったりしないでね



そんなの  
関係ないよ!  
みんな家族だ!!

百合姉さんは  
いつも通りだしー

まゆについては  
まあ・頑張るす!



まあ嬉しいー



おとこっ?  
百重姉さんの  
メシがまずいわけ  
ないっすよ!



ぶっ…!!



どうしたの?

いや…  
なんか身体が…

というか  
股間がアツい…ツ?



ちよん  
って姉さん!  
何脱いでんだよ!



ねカズヤさん  
私のメーター  
見てください…

もうこんなに  
カラッぽ!





私達姉妹はです  
男性の精液を原動力  
にしているんですけど...

ま、カズヤさん...  
やっぱりお父様と  
違いますね  
角度とか

うあッ!?



それは私たちの体内に共生する  
生命情報学の専門家のお母様に  
よって発見された新種の細菌が  
精液に対して強い  
代謝作用を働き  
それによって...

とりあえず  
や、やめてくれないかな  
が、学校遅れちゃうし...

あれ? やめて  
ほしいんですの?

じゃあっ!!  
!!

ななな何を言ってるか  
分かんないけど...

かっ!!



やめてってのは  
解説じゃなくなってその...



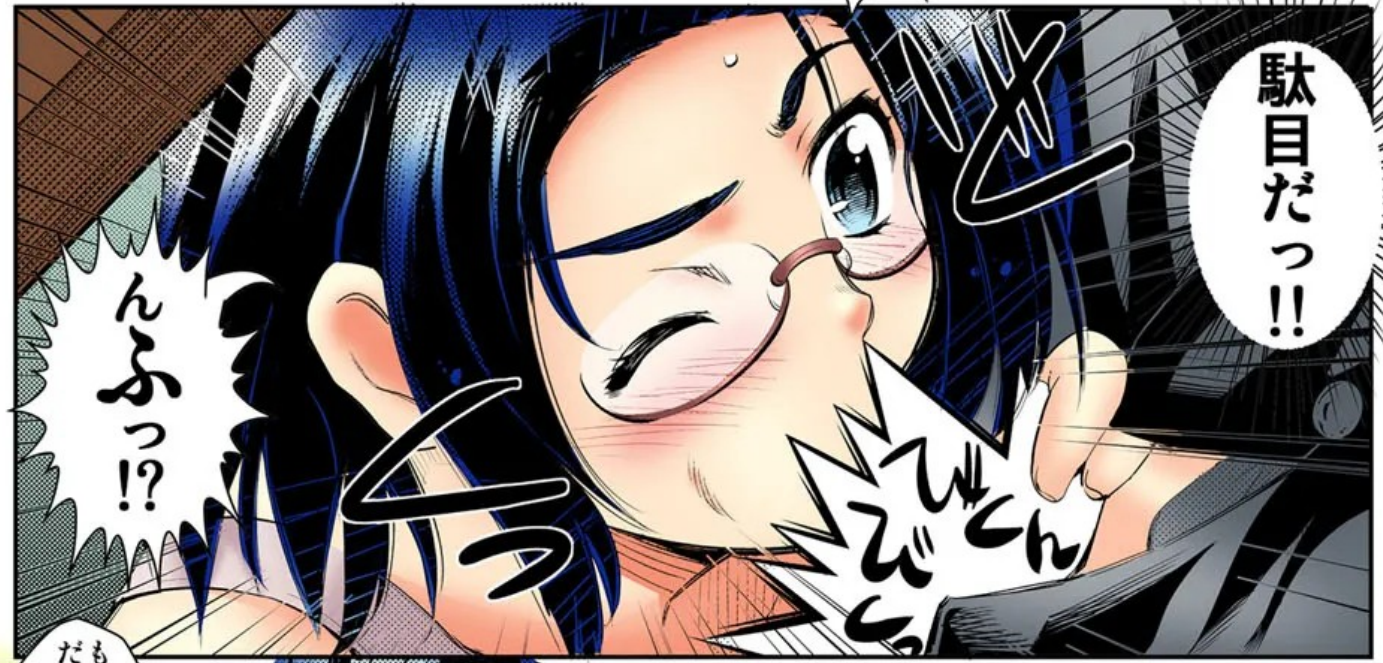
うわ...何だこの動き...  
舌が吸いついてくるっ

あほ...



え?

うあッ!!



駄目だっ!!

んふっ!?



もうメーターも  
だいふたまったのに...

そんなにお姉ちゃんが  
ほしいの? 仕方ないですね  
カズヤさんは...

はあ...

あの聞いてますか  
姉さん!



それは姉さんが  
食事に薬を盛ったから...

ふふ... カズヤさんったら  
まだ元気なの?  
おじいさん



お姉ちゃんの中に  
出してね? いっぱい...

ふふ...じゃ  
特別よ♡

ちよ...

うわ...

どう...?  
カズヤさん...ツ



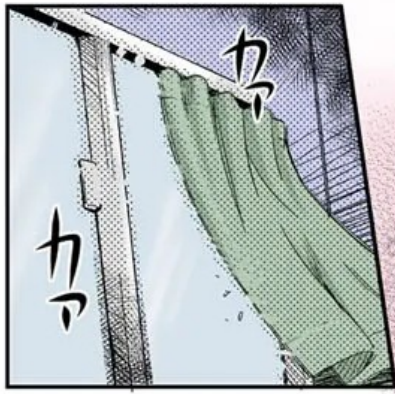
百里姉さん...  
ナカも...

気持ち...  
イイですか...ツ?

あー...

吸いついて  
くるみたいだ...!!





親父たちが失踪して  
苦節ンヶ月。久々に  
心の休まる日  
がやってきた



家族だと思っていた  
姉妹は実は親父の作った  
アンドロイドで

そのエネルギーとして  
必要なのはなんと精液：  
俺は毎日毎日こつてり  
絞られていたのだが：

次女 百里



三女 まゆ

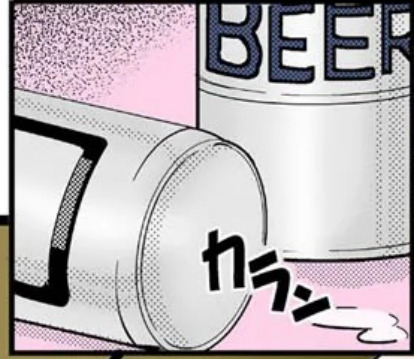


今日は土曜日。  
百里姉さんは学校だし  
まゆはクラブ活動。  
エリカ姉は夕方まで  
起きてこない！

長男 相作カズヤ



こんにちは俺の  
ハッピーサタデー…



さよなら俺の  
ハッピーサタデー…

カチカチカチカチ

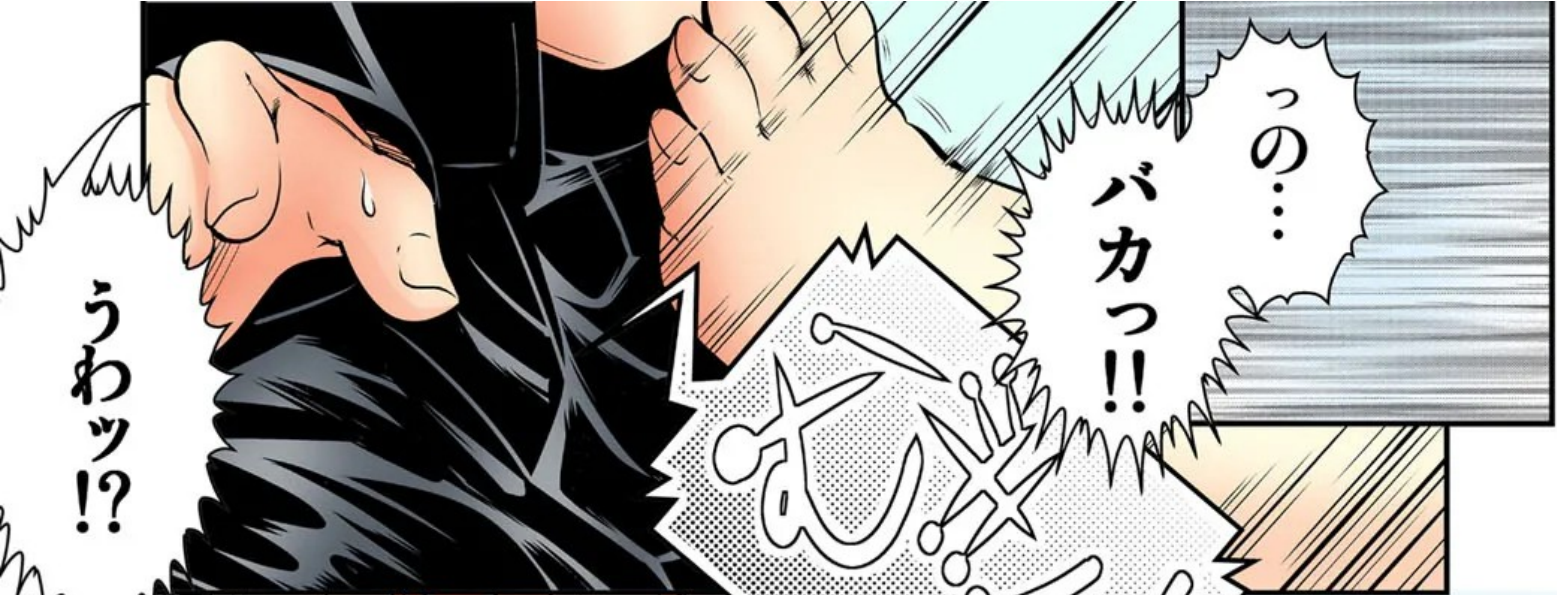
長女 エリカ



シカケにカチカチ  
ムールの  
オチヌセー







っの…

バカっ!!

むぎやん!

うわッ!?



人がせつかくボカして言うてあげてるのに…

—そんなあたしの気遣いも分からないの?

まあ…そろそろエネルギーも少なくなってきたね…

ほら、あたしに補充させてあげるからソレ。…早くおっ立てなさいよ



やめっ…エリカ姉っ

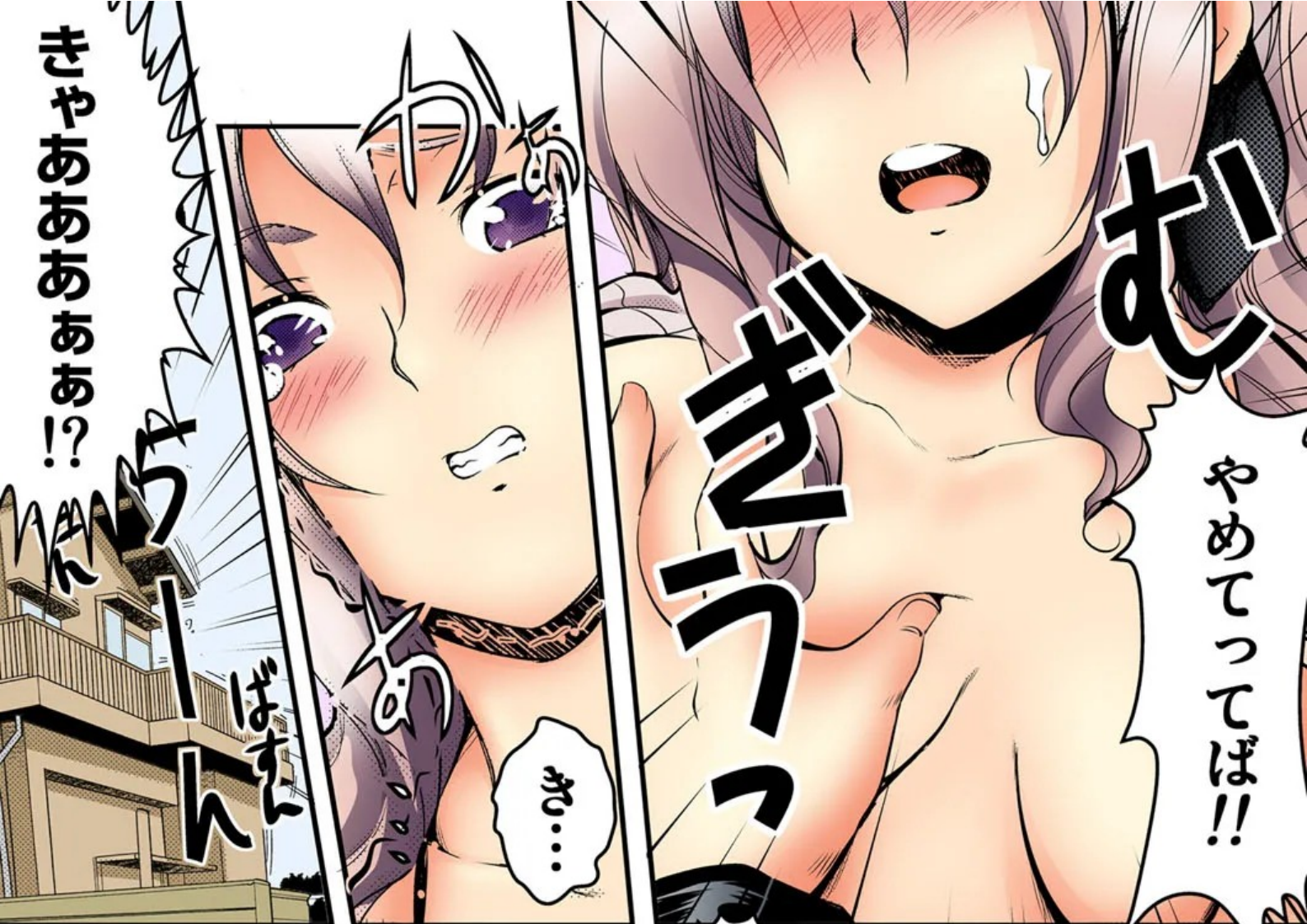
※模式図



足でされてるのに…

こういう事されるの好きなんですよ? 気持ちいいんですよ?...変態

されて…ないっコレじゃ踏まれてるだけッ…!





親父は…さっきのアレで喜んでくれてたし…アレの補充に関しては…その…口から…

ってバカ!

何言わせるんだ! 変態!

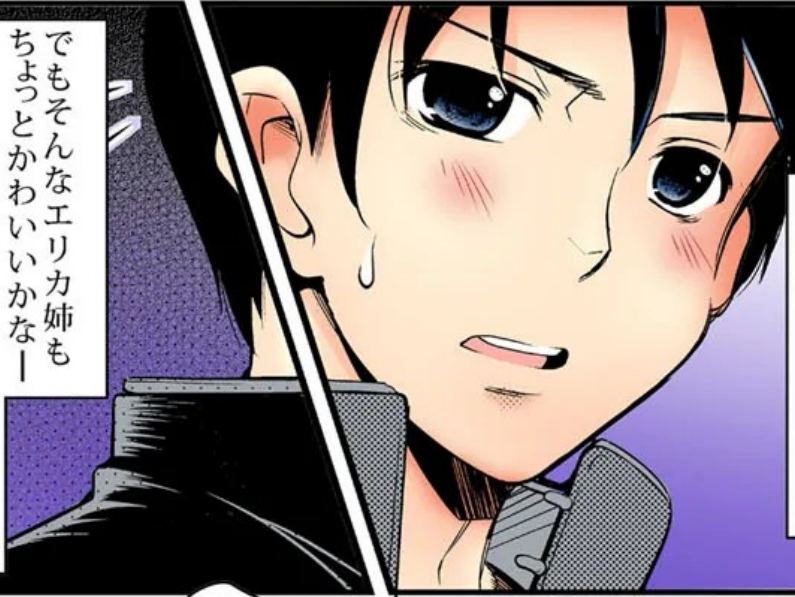
DoMAZo!

親父…おめえが一番変態だよ

アタシからは恥くて誘えないし…

毎日あんなに寝てるのだから…少しでもエネルギー消費を抑えようと…

まいったなあ…エリカ姉が実はこんなに奥手だったなんてこれじゃあ、エネルギーの補充どころじゃ…



でもそんなエリカ姉もちよつとかわいいかなー

俺は心の何処かにあるそんなキモチに素直に従うことにした



まゆ…おまえ何してる

だめだなーあエリカ姉にはもったいないと♪

とっしゅ



『姉さん さあ俺に任せて…』



俺はおもむろにズボンを下ろすとエリカ姉のたわわな胸に手を伸ばした

エリカの柔肌に  
カズヤの手が伸びる

熱い吐息が漏れ  
めくるめく官能の  
空間が広がり…



百合姉さん!  
何読んでんですか!

せっかく用事があると  
嘘までついて隠れてたのに  
バレてしまいましたか…  
エリカお姉さんは  
恥しがりやさんですから  
私たちがムードを  
盛り上げようかと思って…



カズヤさんにエリカ  
お姉さんのはじめて…

貰っていたどころと  
思いました♥

やっべ…  
可愛いっ…



ーと  
ゆーわけであっ♪



我慢してくださいね  
お姉さん…  
最初だけですから  
痛いのは…

ぬ

せ

ん

いひやうツ!!

ほーら入っちゃった…

さ…カズヤさん  
動いてあげてください  
やさしくね…

ん

エリカ姉…ナカ…狭ツ…  
締め付けが凄くて…

ね…怖くないでしょ?  
あとは気持ちよくなる  
一方だから…

あふ…は…

みん

は

ナニ…  
これ…

あたま…  
しびれちゃ…て…

ひ







